

知ってみよう!
石川に受け継がれる
茶の湯の文化

はじめてのお茶

ちや



石川県観光PRマスコットキャラクター「ひやくまんさん」

石川県では、「茶道」をたしなむ人の割合が全国一位*!
はじめての方も参加できる茶会がたくさんあります。

*平成28年社会生活基本調査



茶会に参加するときに、これだけはおさえておきたいポイントを動画でも紹介しています



石川県はじめてのお茶 検索

茶道、それは、日本の大切な、こころの文化です。

はじめてのお茶体験

きゆう かあ いっしょ
昨日、お母さんと一緒に
お茶会に行ってきたよ。

そうなんだ!
お茶会って
どんなことをするの?



きゆう ちやかい
昨日のお茶会は、
にほん むかし たてもの なか
日本の昔ながらの建物の中で、
かし まっちゃん
お菓子とお抹茶をいただいたよ。
まっちゃん わたし すこ なが
お抹茶は私には少し苦かったけど、
かし おい
お菓子もあって美味しかったよ。



茶室「耕雲庵」



かし
お菓子いいな!
た
食べてみたいな!



かがまえだ け れきだいてうしゆ ぶんか たいせつ
加賀前田家の歴代当主は、文化を大切にし、
ちや ゆ ひろ ちから い
茶の湯を広めることにも力を入れたため、
ちやどう ぶし ちやうにん あいだ ね づ
茶道は、武士や町人の間にも根付いていきました。
ちやどう おお りゆう は さほう どうく ちが
茶道には多くの流派があり、作法や道具に違いはありますが、
め ぎ
目指すところは変わりません。

「おもてなしの心」、お互いの心を通わせる、
こころ ぶんか いま いしかわ う っ
心の文化が、今も石川に受け継がれています。

にわ かざ ほん
お庭や、飾ってあるお花もきれいで、
うつく
美しいものがたくさんあったよ。
また行きたいなって思ったよ!



そうなんだ!
わたし
私も参加してみたい!



さほう
作法

でも、お茶会に参加する時には、
お抹茶やお菓子のいただき方に
マナーがあるって
聞いたことがあるような...



たし
確かにマナーはあるけど、
たが じ ぎ
お互いにお辞儀をしたりすることで、
ほか なた こころ ちか き
他の方と心が近づいた感じがしてうれしかったよ。
わたし かあ いっしょ かんたん どうが み い
私は、お母さんと一緒に簡単な動画を見てから行ったよ!
それから、お母さんはマナーも大切だけど、
あいて おも きも
相手を思いやるその気持ちが
だいじ
大事って言ってたよ。



わたし
それなら私たちも
さんか
参加できるかも!



うら めん ちやかい さんか とき
裏面に茶会に参加する時のポイントが紹介してあります。

動画とあわせて
見てみよう!

茶会に参加するときに、これだけはおさえおきたいポイント!



茶道は作法に目が向きがちですが、お茶を楽しむことや、相手を思いやる心が大切です。

まずは一歩踏み出して、茶会に参加してみましょう!

準備編

服装

洋服で参加しても大丈夫です。

茶席では多くの方が着物を着ていますが、気軽な茶会の場合は、洋服でも大丈夫です。わからないときは、招待してくれた方に、洋服で参加してもよいか確認してみましょう。

【洋服で参加するときのポイント】

- スカートの場合は、ひざ下までの長さのあるものにしましょう。
- 白い靴下を履きましょう。
- 腕時計やアクセサリーは外しましょう。



着物を着ないと
いけないの?



持ち物

扇子、懐紙、楊枝は持っていきましょう。

茶会へお客として参加する場合には、扇子、懐紙、楊枝の3つは持っていきましょう。

- **扇子**
挨拶の時などに使うことがあります。
- **懐紙**
お菓子の取り皿代わりに使います。
- **楊枝**
お菓子を切って食べるときに使います。



持ち物は何が
必要なの?



実践編

席入

茶室に入ったら
どうしたらいいの?



まず、飾ってある掛軸と花、花入を眺めてから席につきましょう。

1 掛軸や花が飾ってある、「床の間」の前に座って、扇子をひざの前に置いて一礼をしましょう。



2 掛軸、花、花入を眺めてから席につきましょう。

※畳のへりや敷居を踏まないように気を付けましょう。
※足音を立てずにゆっくり歩きましょう。

お菓子はいつ、
どうやって
いただいたらいいの?



お菓子のいただき方

お菓子をすすめられたら、順番に受け取り、挨拶をしてからいただきます。

1 お菓子が順番に回されます。自分の番になったら、次の順番の方に「お先に」と挨拶をしましょう。



2 お菓子が入っている器を両手で持ち上げて、押しいただきます。



3 懐紙をひざの前に置き、箸を使ってお菓子を懐紙の上に乗せましょう。



4 お菓子をいただくときは、楊枝を使って一口ずついただきます。

お茶のいただき方

お茶はどうやって
いただいたらいいの?



両隣の方や亭主に挨拶をしてからいただきます。

1 自分より先の方がいる場合は、その方にまず挨拶しましょう。次の順番の方との間に茶碗を置き、挨拶しましょう。



2 茶碗を自分の前に置き、亭主に挨拶しましょう。



3 茶碗を手に乗せます。そのまま押しいたいて、少し回して茶碗の正面をずらして飲みましょう。



4 茶碗に口を付けたところを指で拭きます。その指を懐紙かハンカチでぬぐってから、茶碗を少し回して、茶碗の正面を元に戻しましょう。



5 茶碗を自分の前に置いて、美術品を眺めるように茶碗を眺めましょう。



監修 奈良 宗久先生
一般財団法人裏千家今日庵業塾(正教授方)

1969年金沢生まれ。父の十代大桶陶冶斎に師事し、美術、工芸作家として日展を中心に出品を重ねる。1995年、裏千家今日庵に入庵し、現在は業塾として国内外の茶道普及に努め、金沢では茶道教場「好古庵」を主宰している。

● 茶道教場「好古庵」 <https://kokoan-kanazawa.com/>